

# 学校支援実践研修会

in 川俣町飯坂公民館・飯坂小学校

**目的：**学校支援事業や放課後支援事業の先進的な取組の実施状況を見学し、成果や現状について協議するなど実践を学ぶための研修会を行い、事業への理解を深め、学校支援事業や放課後支援事業関係者の資質の向上を図る。

**日時：**平成27年7月1日(水) 14:20~17:00

**場所：**川俣町飯坂公民館・川俣町立飯坂小学校

## 実践発表・情報交換 「学生ボランティアとの連携」

**発表者** 飯坂たのしい教室コーディネーター 高橋 洋子 氏

実践発表・情報交換では、飯坂たのしい教室コーディネーター高橋洋子氏に「学生ボランティアとの連携」について発表していただいた。参加者の学生ボランティアとの連携への関心が高く、活発な質疑応答がなされた。応答の中では、参加者の自治体が行っている事例なども紹介され、内容の濃い情報交換がなされた。

### 【主な発表内容】

- うつくしまふくしま未来支援センター特任教授本多環氏のコーディネートにより、平成25年12月より毎週金曜日に福大生4名がボランティアで活動に参加するようになり、現在も継続している。
- 子どもたちは、福大生と勉強したり運動したりするのをとても楽しみにしており、喜んで一緒に活動している。
- 子どもたちや地域住民との交流は、教職を目指している福大生ボランティアにとっても良い勉強の機会になっていると感じる。
- スタッフにとっては、運動面をサポートしてもらえてとても助かっている。取り立てて問題にする事はないが、子どもだけでなく、福大生の様子にも目を向けなければならない。



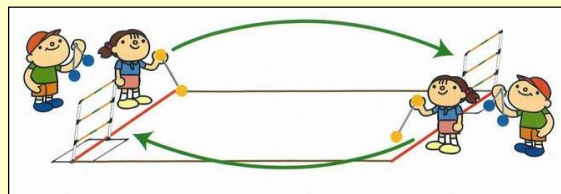
## 実技研修 「レクリエーション教室 (チャレンジ・ザ・ゲーム)」

実技研修講師 福島県レクリエーション協会 鈴木 道代 氏

子どもたち、参加者そしてボランティアの大学生と一緒に研修に参加した。参加者自身が実際に体を動かすことにより、チャレンジ・ザ・ゲームの中身を十分に理解することができていた。体験を通してゲームの難易度や安全面で気をつけることなど、参加者が実際に子どもたちに指導する際の留意点を、実感を伴いながら受講することができていた。

### 【実技研修内容】

- アイスブレイク (じゃんけんゲーム)
- " (集合ゲーム)
- ボールを使った各種運動
- チャレンジ・ザ・ゲーム (ドリブルリレー)
- チャレンジ・ザ・ゲーム (スピード・ラダーゲッター)
- チャレンジ・ザ・ゲームの説明



## 御意見 要望 感想 (参加者アンケートから)

- 学生のボランティアの派遣の話が参考になりました。放課後子ども教室だよりも参考になったので、生かしていきたい。レクリエーションも取り入れていきたい。
- 久しぶりに楽しく参加することができました。レクリエーション参考になりました。いい機会になりました。
- 学生ボランティアは、川俣全体のたのしい教室にも来ていただければ大変良いと思います。子どもたちが大学に行きたいという気持ちが大きくなるきっかけになると思う。レクリエーションとても良かった。
- ボールを使ったドリブルリレー等体育館の中で、子どもたちが実際に遊べる楽しい活動を教えていただきよかったです。特別な支援を要する子どもが増えているので、そのような子どもたちへの関わり方を教えていただきたい。
- 今度は体を動かすのではなく、室内の机上の遊びも教えていただきたい。
- 安全講習会などをやってほしい。

